

【行動目標】

北海道をきれいにする清掃活動に参加しよう

道民、企業、民間団体、行政機関の連携による全道規模での清掃活動に積極的に参加し、ごみのないきれいなまちづくりに努めましょう。

まず、ごみを捨てないことが一番大切です。しかし、残念なことに、空き缶やたばこの吸い殻、レジ袋など多くのごみがポイ捨てされているのも事実です。

ごみ拾いは、いつでも、どこでも、だれにでも取り組める環境保全活動です。一人ひとりが拾える範囲には限りがありますが、道民、企業、民間団体、行政機関などが連携して、全道規模でごみ拾いを実施することにより、ごみが落ちていないクリーンな北海道を目指します。

【行動メニュー】

町内会、自治体、学校、企業などで実施している清掃活動に参加する
空き缶やたばこの吸い殻など、ごみのポイ捨てをしない
玄関前をきれいに清掃する
ごみを収集場所に出す時間を守る(前の日から出したりしない)
野外で活動するときは、ごみを持ち帰る

【道内での主な取組事例】

道内には、クリーンアップ活動に取り組んでいる事例が数多くあります。ここでは、その中から、道民、企業、民間団体、行政機関などの連携により全道規模で展開されている「ラブアース・クリーンアップin北海道」を紹介します。

【ラブアース・クリーンアップin北海道】

私たちの北海道を私たちの手で、世界一きれいな場所にする、全道一斉ごみ拾いのムーブメント「ラブアース・クリーンアップin北海道」。

地球の環境を大切にすることを「ごみ拾い」という、だれにでも参加できる、身近な行動で表現し、より良い北海道の環境を未来につなげていく、市民が主体となった取組。NPO法人北海道市民環境ネットワークの主催で、行政機関、財団法人、団体など多数の機関の後援・協力のもと開催されており、2008年度で5年目を迎える。

<2008年度の活動>

活動期間 4/22～6/30
メイン・デー 6/1(日) 北海道が一番きれいになる日

<2007年度の活動結果>

活動期間 4/22～6/30、
メイン・デー 6/3(日) 北海道が一番きれいになる日

参加状況

- ・参加団体数：506団体
(企業、団体、NPO、小中学校、高校、大学、町内会、子ども会、ボラ

ンティアサークル、ボーイスカウト、ガールスカウト、児童館、消防クラブ、老人クラブ、商店街振興組合、障害者厚生施設、協議会、商工会議所、財団法人、市町村など)

- ・参加人数：23,682人
- ・協賛企業・団体・個人：30
- ・協力企業・団体・個人：16

実施結果 ごみ総重量：75,172.84 kg

参加した方々の声

- ・ホタルの生育地を守ることになるごみ集めは、夢があってよい。夏にホタルが舞うのが楽しみです。
- ・「こんなにごみがあるなんて・・・」「なぜ家のゴミが捨てられているのか？」等の感想がありました。自らの行動も考えよう！！
- ・人としてのモラルを改めて考えさせられる一日。地味な活動ですが清掃活動だけでなく、いろいろな部分に積極的に参加し続けていきたい。
- ・「自分たちの使う場所をきれいにしよう」に加え「自分たちの住む街をきれいにしよう」という意識も高まりました。
- ・子ども達からは最初「ごみが落ちてる」と言葉があったのですが、「捨ててある」に変わりました。大人のモラルの低下というかなしさに心が痛みました。
- ・子ども、大学生、おじ(い)さん、おば(あ)さんの三世代で交流しながら、楽しく地球を愛することができた。ぼくが大人になったらちゃんとゴミを持って帰って札幌をきれいにする。
- ・自分たちの住んでる町をきれいにしてるんだあ～と感じました。

など